

2-4-4、2-4-5

立軸小型平面研削

テクノラップ (MG-331)

テクノラップステップオート (MG-335)

〔概 要〕

本機は、生産工程で使用する平面研削盤を研究室、または実験室用に小型にした卓上型の平面研削盤です。

カップ型ホイールを装着し各種試料の高精度の平面を要求する試料の研削に適しています。

また、小型ではあるが、主軸回転数、切り込み量、テーブル送り速度の3つの組み合わせで、最適の加工条件も種々設定できるよう配慮しており、その組み合わせで多様な試料の研削ができます。

〔特 長〕

- 1) 主軸の回転数が無段変速式ですので、試料の加工特性に合わせた回転数が選択できます。
- 2) 研削切込量が、最小0.01mm (※ステップオートの場合0.001mm) から設定できますので、試料外周部のダレも少なく高精度な平面が得られます。
- 3) テーブル送りが自動で、送り速度も無段変速式です。
- 4) 金属マウント台 (高平行精度) をマグネットクランプにセットする方式なので、試料の着脱は簡単です。

〔用 途〕

- 1) 電子材料：シリコン・PZT・YAG・光ファイバ
- 2) 構造用セラミックス：酸化物系セラミックス (アルミナ・ジルコニア)、複合材料 (FRP)
- 3) 生体材料：アパタイト・バイオガラス
- 4) 金属材料：焼入鋼・ステンレスなど

〔仕 様〕

項 目	製品名	テクノラップ	テクノラップステップオート
主電動機		三相 200V 400W (入力単相100V)	
主軸回転数		1,500~3,000min ⁻¹ (無段変速式)	
主軸上下移動量		65mm	55mm
主軸切り込み量		最小目盛り0.01mm ハンドル1回転0.1mm (アナログダイヤルゲージ)	自動切り込み ステッピングモータ 0.001mm/pass
テーブル左右送り速度		1~9.5min ⁻¹	
テーブル上面から主軸芯までの距離		90mm	
加工サイズ		Max.φ65mm×10tmm マグネットクランプMBM-M1、金属マウント台使用時 * 試料材質、加工条件により加工面積は変わります。	
テーブル作業面積		W78×L180mm	
テーブル左右移動量		自動120mm / 手動130mm	
クーラント装置		ポンプによる循環式タンク別置 (20ℓ・40W)	
機体寸法		W800×L450×H850mm	
本体質量		80kg	



(MG-335)

〈セット例〉

本 体	1) テクノラップ (MG-331) または テクノラップステップオート (MG-335) 本体	1台
	2) クーラント装置 (20ℓ・40W)	1台
	3) 冷却液 (CがEいすれか) 1ℓ 入	1本
	4) 給排水用ホース 2m	各1本
	5) 標準工具	1式
オプション	6) マグネットクランプ MBM-M1 (W70×L130×H47mm)	1台
	7) 金属マウント台 90×120×12tmm	1台
	8) ダイヤモンドカップホイール φ75mm #325 ビトン式 (V)	1個
	φ75mm #800 CD式 (B)	1個
	9) アドフィックス 240g	1本
	10) ツルレーイング装置 MTS-10	1台
	11) ツルレーイング砥石 C #220、#400	2個
	12) WAドレッサー S-1 #180、S-11 #400	2本

※このセットは、JIS R1601 ファインセラミックス曲げ強さ試験方法に準拠した平面研削加工です。他の材料・試料の場合は、この組み合わせをベースにご検討をお願いします。

マグネットクランプ
MBM-M1

アドフィックス



ダイヤモンドカップホイール

●所要床面積

